

## 教育研究実績票

教員氏名	職位（実務家教員の場合（実務家）と記入）	
岩澤一美	准教授（実務家）	
担当授業科目（過去5年間に担当した科目）		
発達臨床実践特論 プロジェクト研究Ⅰ・Ⅱ 教育実地演習 教育実践演習 教育実践研究（オムニバス）（以上 教育実践研究科）		
研究業績あるいは実務経験について（過去5年間）		
教育研究業績	年月	概要
1 著書 『これだけは知っておきたい 発達が気になる児童生徒の理解と指導・支援 多様性のある子どもたちのあしたのために』	2019年2月	子どもたちの理解と指導・支援に必要な基礎知識や子どもの問題への気づきや通常学級における配慮を解説したものである。 共著 金子書房
2 学術論文 ①『発達障害のいま』	2016年3月	日本の発達障害を取り巻く環境はどのように変化しているのかを論ずるとともに、課題について考察した。 単著 星槎大学紀要№11
②『道徳とSSTの共生』	2016年3月	道徳とSSTの関連性について考察し、両者が共生の在り方や効果的な指導方法について検証した。 単著 星槎大学共同研究論文集（「共生社会の形成と学校教育」）
③『認知特性別に見るアクティブ・ラーニングへの取り組み～健常児と発達障害児の共生～』	2017年3月	通常学級に在籍する発達障害児・生が、いかにアクティブ・ラーニングに参加し、効果を上げられるのかについて、認知特性別に考察した。単著 星槎大学附属研究センター研究集録 vol.11
④『不登校とひきこもりに関する一考察』	2019年3月	不登校とひきこもりの相関関係及び発達障害との関係性について考察した。 単著 星槎教育実践年報№3
実務経験	年月	概要
1 共同研究、調査研究等 星槎大学共同研究費 教育実践研究と教育修士（専門職）に関する共同研究 2018年度採択・2019年度採択	2018年3月 2019年3月	大学院専門職学位課程における教育実践研究と教育修士（専門職）学位に関する調査研究
2 行政委員会・外部有識者等の活動 ①厚木市児童・生徒支援推進アドバイザー	2018年4月 ～現在	特別の支援を必要とする児童生徒の指導・支援の方法について助言を行っている。
②狛江市特別支援教育巡回相談専門家チーム委員	2020年4月 ～現在	特別の支援を必要とする児童生徒の指導・支援の方法について助言を行っている。